

## 行事開催と参加募集のお知らせ

自主防犯活動についての半日イベントを開催します。  
第2回「自主防犯★スタートアップ講座」、「防犯力診断」に参加しましょう

### ○参加対象者

- 子ども見守り等、安全安心まちづくりに関する自主的な活動に関心のある方
- 犯罪のない安全・安心岡山県づくりに取り組むリーダー・コーディネーターを志している方（活動実績は不問）

### ○日時

平成26年2月1日(土)

9:30～12:40

### ○場所

岡山県生涯学習センター

(岡山市北区伊島町3-1-1)

### ○内容

#### (1) 自主防犯★スタートアップ講座

自主防犯活動に関わる方や関心のある方であれば誰でも参加でき、先進的な実践事例などを学べる講座を開催します。

#### (2) 防犯力診断

防犯に関する条例、指針、マニュアルなどを楽しく学んでもらい、その成果を発揮するための50問の○×問題です。

参加された方にはランク別の認定バッジを差し上げます。

テキスト「安全・安心まちづくり資料集」は、県庁又は各

県民局にてお配りしています。

### ○申込要領

平成26年1月22日(木)までに、下記くらし安全安心課まで、

郵送、FAX、電子メール又はくらし安全安心課ホームページの

申込みフォームからお申し込みください。後日、参加案内を郵

送いたします。FAXでの申込は、右記申込書をそのまま御利

用ください。「自主防犯★スタートアップ講座」、「防犯

力診断」どちらか一方のみの参加も可能です。



|                                |   |
|--------------------------------|---|
| 「自主防犯★スタートアップ講座」<br>「防犯力診断」申込書 |   |
| 申込年月日                          | 平成 年 月 日  |
| 参加区分                           | <input type="checkbox"/> 「自主防犯★スタートアップ講座」<br>「防犯力診断」いずれも参加<br><input type="checkbox"/> 「自主防犯★スタートアップ講座」のみ参加<br><input type="checkbox"/> 「防犯力診断」のみ参加 |
| フリガナ<br>名前                     |   |
| 住所                             | 〒   |
| 電話番号                           | (中止等の緊急連絡用)   |
| 所属団体                           |   |
| 現在のランク                         | (過去に防犯力診断を受けられた方のみ)<br>級  |



1級

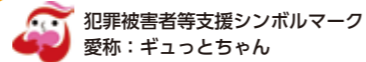


2級



3級

## 11月25日(月)～12月1日(日)は犯罪被害者週間です



あなたやあなたの大切な人が、ある日突然犯罪に巻き込まれ、命を落としたり、障害を負ってしまったら……  
犯罪被害者やそのご家族・遺族は、犯罪そのものにより心身の被害を受けるだけでなく、その後も毎日の生活を続けながら、  
犯罪によって受けた傷とずっと向き合わざるを得ず、再び平穏な生活を取り戻すことは容易ではありません。

もし、不幸にして自分の身近な人が被害に遭ったら、被害者やそのご家族・遺族のために何ができるのか、どのように向き  
合えばよいのか、一度考えてみませんか。

### あなたも参加してみませんか

#### 「犯罪被害者支援フォーラム in はやし」

日時：12月4日(水) 13:30～16:30

場所：ゆるびの舎(都窪郡早島町前湯370-1)

県では、「犯罪被害者支援フォーラム in はやし—性犯罪被害に遭う  
ということ—」を開催します。

「犯罪被害」について、ともに考えてみませんか。

- 内容・シンポジウム(テーマ：「いま動きだした性犯罪被害者支援」)
- ・ライブ&トーク(PANSAKU)

申込不要、入場無料です。

詳しくは、公益社団法人被害者サポートセンターおかやま( <http://vscsco.info> )  
ホームページ( <http://vscsco.info> )をご覧ください。

多くの皆様の御参加をお待ちしています。

### ライブ&トーク

#### PANSAKU



愛知県出身の女性アコースティックデュオ。ギターボーカルのぽんは、2004年レイプ被害に遭う。2010年6月、自らの被害体験を歌にした「STAND」を発売。音楽活動を通じて被害者を励ますとともに、「心」をテーマにしたライブ講演を幅広い分野で行っている。

### お問い合わせ



岡山県 県民生活部 くらし安全安心課

〒700-8570 岡山市北区内山下2丁目4番6号

電話 086-226-7259

FAX 086-225-9151

<メールアドレス> [anzenanshin@pref.okayama.lg.jp](mailto:anzenanshin@pref.okayama.lg.jp)

<ホームページ> <http://www.pref.okayama.jp/> (岡山県) ▶ 組織で探す ▶ 県民生活部「くらし安全安心課」

<フェイスブック> <http://www.facebook.com/kurashianzenanshin>

犯罪のない安全・安心岡山県づくり

# 安全・安心通信

第19号

平成25年11月発行



岡山県マスコット  
「ももち」と「うらっち」

## 安全は地域のきずなと あなたの意識

## 特殊詐欺被害にご注意!～過去最悪の被害額～

県下の特殊詐欺の被害額は本年10月末現在で9億円を超え、過去最悪となっています。

「必ずもうかります」、「現金を小包で送ってください」、「現金を預かります」、これらの言葉は詐欺のキーワードです。怪しいと感じたら、慌てず落ち着いて、まず家族、警察や消費生活センターに相談しましょう。

県では、特殊詐欺被害防止リーフレットやポスター(B3判)を作成し、注意を呼びかけています。

特殊詐欺被害防止の合い言葉「あ!それ、うそじゃろ?」で被害ストップ!!

### 特殊詐欺被害防止の合い言葉

「あ!それ、うそじゃろ?」で被害ストップ!!

- あ!..... 慌てない、落ち着いて
- そ..... 相談する(家族やお近くの警察、消費生活センターなどに相談を)
- れ..... 連絡する、確認する(本人や会社に連絡して確認を)
- う..... うまい話にのらない
- そ..... 送金しない、振り込まない、手渡さない
- ろ?..... ほんまじゃ、気をつけんとな～



リーフレット

ポスター

### 特殊詐欺被害防止CMを制作

県では、テレビ・ラジオCMを制作し、知事が直接県民の皆様  
に特殊詐欺被害防止を呼びかけました。

くらし安全安心課のホームページで公開中ですので、ぜひご覧ください。

(<http://www.pref.okayama.jp/page/354385.html>)

組織で探す→県民生活部くらし安全安心課→犯罪のない安全で安心  
な岡山県の実現を目指して→振り込め詐欺等特殊詐欺被害防止



怪しいと感じたら、  
まずは右記窓口にご相談を!

岡山県警察本部 (086)234-0110

岡山県消費生活センター (086)226-0999

消費者ホットライン 0570-064-370

### 特殊詐欺対策担当者会議を開催



9月27日(金)三光荘において、県・警察本部主催による「特殊詐欺対策担当者会議」を開催し、金融機関、宅配事業者、コンビニエンスストア、行政担当者等約30名が出席しました。

各事業所における取組事例等が発表され、出席者から「従業員の平素からの意識と、お客様への積極的な声かけが大切」といった意見が出されました。

# 安全は地域のきずなとあなたの意識

## 犯罪のない安全・安心岡山づくり県民推進大会を開催しました

「安全・安心まちづくり旬間」初日の10月11日岡山陽新聞社さん太ホールで、約300人の参加を得て「平成25年度犯罪のない安全・安心岡山づくり県民推進大会」を開催しました。

大会では、知事・警察本部長から防犯活動等に功績のあった個人、団体の方々に対する表彰の後、タレントの谷五郎さんによる記念講演が行われました。



知事あいさつ



警察本部長表彰



記念講演 タレント 谷五郎さん



## 知事表彰受賞おめでとうございます

### 犯罪のない安全・安心まちづくり知事表彰

#### ◇功労賞

- 古都学区安全・安心のまちづくりの会
- 岡山西地域安全推進員協議会いずみ町交番班
- 岡山西地域安全推進員協議会吉宗駐在所班
- 灘崎西部地域ご近所スクラム隊
- 水島警察署管内少年をまもる母の会
- 城見地区安全パトロール隊
- 高尾地区防犯組合連合会
- 加藤 清 岡山中央地域安全推進員協議会会長
- 岡崎 公平 岡山西地域安全推進員協議会上中野交番班班長
- 吉田 晋策 福元地域安全パトロール隊隊長
- 濱口 誠 玉野警察署管内地域安全推進員協議会和田交番班
- 矢川 幸二 玉野警察署管内地域安全推進員連絡協議会副会長
- 小野 國雄 清音っ子を守り育てる会
- 渡邊 廣三 高梁警察署管内地域安全推進員協議会高梁駅前班班長
- 山本登志夫 美咲警察署少年警察協働員会会長

#### ◇まちづくり賞

- 西八出青少年健全育成会
- 津山っ子を守り育てる市民の会鶴山ブロック
- 田邑地区防災防犯会
- 真庭わんわんパトロール隊
- 打穴ワイワイパトロール隊
- ももパト隊
- 清輝学区地域安全パトロール隊
- 宇野小学校区パトロール隊
- 窪木安全パトロール隊
- 高梁駅前地域安全パトロール隊
- 新見警察署管内地域安全推進員協議会土橋駐在所班
- 中川 和彦 岡山西地域安全推進員協議会奉還町交番班班長
- 藤原 武史 岡山市五城学区安全安心ネットワーク会長
- 山下 光文 水島地域安全推進員協議会会長
- 戸田 博 新見警察署管内地域安全推進員協議会熊谷駐在所班



### 振り込め詐欺被害防止知事表彰

- 佐川急便株式会社西日本支社中国支店
- 社会福祉法人吉備中央町社会福祉協議会
- えがおでう~の
- 劇団やたか
- 谷口 信子 槌ヶ原自治会副会長



## 御存知ですか？「防犯責任者設置事業所」

岡山県では、事業所ごとに「防犯責任者」を置くことを推奨しています。

### 防犯責任者とは

事業活動における防犯上の安全を確保し、犯罪被害に遭わないため、防犯体制の整備、防犯設備の点検整備、防犯訓練や従業員への防犯教育の実施など、各事業所で自主防犯対策を推進する防犯リーダーです。

### サポート

- 防犯責任者の情報は、県、県警察、市町村で共有し、防犯情報の提供など、事業所の防犯活動をサポートします。
- 「防犯責任者設置事業所」の標識プレートをお渡しします。

### お願い

防犯責任者が変更となった場合は、所定の様式によりくらし安全安心課までご連絡をお願いします。詳細はくらし安全安心課のホームページをご覧ください。

(<http://www.pref.okayama.jp/page/detail-15271.html>)

組織で探す → 県民生活部くらし安全安心課 →

犯罪のない安全で安心な岡山県の実現を目指して → 事業所における防犯責任者の設置促進



## 子どもの安全

### 犯罪から子どもを守るe-learningモデル事業を実施しています

今年度、県内の5つの小学校が、パソコンを使って学習する「犯罪から子どもを守るe-learningモデル事業」に取り組んでいます。みなさんも子どもになったつもりで、挑戦してみてください。



#### 問1 こわい人はどんな顔をしているのかな？

- ①マスクとサングラスをしている人
- ②おじさん
- ③若い女性
- ④若い男性



#### 問2 こんな時、あなたならどうしますか？

若い女性がおなかを押さえてうずくまっていた。あなたが通りかかると「おなか痛いので荷物を持ってください」と頼まれました。

- ①おうちまで荷物を持ってあげる
- ②「ごめんなさい」と言って帰る

問1では、ほとんどの小学生が、①のマスクとサングラスをしている人を選びますが、これまでの犯罪を調べてみると①のような格好で子どもに近づいた例は少なく、むしろやさしい表情で子どもに近づき、犯行に及んでいることがわかっています。つまり、答えは「わからない」ということになります。

問2は、困っている人に親切にするという意味では①が正しいと思えますが、人の親切心につけこんで犯行をたくらんでいる人がいるかもしれません。安全のためには、②が正解とも考えられます。子どもたちは2つの価値の選択で葛藤します。そしていろいろな考えを出し合うことで、自分がその場面に会った時、どのような行動をするかを考えます。

この学習を通じて、子どもは自ら危険を予測する能力等を身に付けることができます。県では来年度もこの事業を、より多くの小学校で実践していきたいと考えています。

## 「おはよう、おかえり」県民運動を実施しました

11月1日(金)、笠岡市立神内小学校で、「おはよう、おかえり」県民運動を実施しました。この運動は県が、温かい地域の絆で子どもがのびのびと育ち、だれもが安心して過ごすことができるまちづくりをめざす「犯罪のない安全・安心岡山づくり」県民運動の一つとして推進しています。

当日は、登校中の子どもたちと小学校の教職員、地域の見守り隊、警察、県や県・市の教育委員会関係者等が、大きな声であいさつを交わしました。

また、1時間目には、日頃お世話になっている見守り隊の方への感謝の会や、笠岡警察署員の指導による防犯教室を行いました。子どもたちは、DVDを見たり、ロールプレイを体験したりして、不審者に声を掛けられた時の対処方法などを学習しました。



あいさつ運動の様子

## 地域安全マップレベルアップ講習会を開催しました

7月20日(出)、岡山市中区において、地域のボランティア、教職員、大学生等、約80人が参加して地域安全マップレベルアップ講習会を開催しました。

地域安全マップの考案者で立正大学教授の小宮信夫先生を講師に迎え、犯罪が起こりやすい場所《入りやすい場所、見えにくい場所》の見分け方等を学習した後、グループリーダーと一緒にフィールドワークやマップ作製、発表会を行いました。

受講終了者には今後、小学校等で行われる地域安全マップづくりに指導者としてボランティアで参加し、子どもの安全確保に御協力いただく予定です。

